

1 在宅医療・介護連携推進に係る多職種合同意見交換会**【目的】**

地域包括ケアシステムの構築における重要な要素である在宅医療・介護連携の推進にあたり、地域の医療機関・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題の抽出、解決策等を協議する。

また、この意見交換会は地域支援事業における包括的支援事業の一つである在宅医療・介護連携推進事業として行なうものである。

○第1回

- ・開催日 平成27年2月19日（木）19：00～21：00
- ・場 所 行田市総合福祉会館 やすらぎの里 第3研修室
- テーマ：「市内の在宅医療と介護連携における課題や問題点」

○第2回

- ・開催日 平成27年4月23日（木）19：00～21：00
- ・場 所 行田市総合福祉会館 やすらぎの里 第3研修室
- ・説明

「行田市在宅主治医等紹介システム」について	行田市医師会
地域在宅歯科医療推進拠点の設置について	行田市歯科医師会
埼玉県在宅医療連携ガイド紹介	行田市高齢者福祉課

- ・意見交換会（グループワーク）

テーマ：「在宅医療と介護を連携する上で関係者が特に重要と感じる課題について」

(資料2)

○第3回

- ・開催日 平成27年11月19日（木）19：00～21：00
- ・場 所 行田市総合福祉会館 やすらぎの里 第3研修室
- ・説 明

第2回在宅医療・介護連携推進に係る合同意見交換会の結果およびその後の動き

行田市高齢者福祉課

摂食嚥下機能の維持の向上について

行田市歯科医師会

健康フォーラムについて

行田市医師会

- ・意見交換（グループワーク）

テーマ：多職種連携 お互いを知ろう～各業種が在宅生活支援において何ができるか～
事例から学ぶ 「サザエさん一家をどう支えるか」
各業種が自分達の担う役割について、プレゼンテーション資料を作成し発表を行う。

2 在宅医療・介護連携推進に係る多職種合同意見交換会 業種別会議

- 第1回（通所介護、訪問介護、通所リハビリ、訪問看護）
 - ・開催日 平成27年6月23日（木）17：00～
 - ・場所 行田市総合福祉会館 やすらぎの里 第3研修室他
 - ・説明
 今後の介護保険法改正に伴う地域支援事業について 行田市高齢者福祉課
 意見交換（各事業所でグループワーク）
 テーマ：各事業所における在宅医療との連携における課題

- 第2回（通所介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護）
 - ・開催日 平成27年10月1日（木） 13：30～15：30
 - ・場所 行田市総合福祉会館 やすらぎの里 第3研修室他
 - ・説明
 行田市地域包括ケアシステムの方向性について 市高齢者福祉課
 在宅医療・介護連携と職種別団体の必要性について 医師会
 医師会フォーラムについて 医師会
 - ・業種別意見交換会
 テーマ：事業所の特徴の可視化と情報共有について

3 三師会・市とのミーティング

行田市医師会の川島理事の呼びかけにより、平成27年7月より月一回開催。医師会、歯科医師会、薬剤師会、市高齢者福祉課、平成28年4月より機能強化型地域包括支援センターが加わり、在宅医療・介護連携の課題、進め方等を協議。

4 介護資源マップ作成、市ホームページ掲載（平成28年3月～）

市民や関係機関に、在宅における介護サービス資源を周知することを目的に、介護事業所へ事業内容等のアンケートを実施し、それを元に市ホームページにマップ、事業内容を掲載。

5 介護事業所団体の設立への後押し

在宅医療と介護の連携推進のためには、関係機関との連絡体制を構築し、コミュニケーションを密に行う必要がある。そのため、上記2の業種別会議後に介護事業所に投げかけ、業種毎の事業所団体を設立していただいた。

6 機能強化型地域包括支援センター設置、在宅医療・介護連携推進事業の強化

平成28年4月1日に1カ所の地域包括支援センターを機能強化型とし、在宅医療・介護連携推進事業の一部業務を委託。特に、在宅医療支援センターと介護事業所やその他の地域包括支援センターとのパイプ役、事業推進への参画をするなど、在宅医療・介護連携推進事業推進のための体制を強化。

7 関係市町村との調整

加須市が中心となり、在宅医療・介護連携推進連絡協議会が設立され、加須市、羽生市、行田市での情報交換等を実施。